

# サポーターズ通信

令和3年度版（令和4年4月発行） 編集・発行 サポーターズクラブ事務局

《令和3年度活動報告》（ ）内は参加した会員の人数です。



4月	サポーターズクラブ打合せ会（6名）
4・5月	【GW！古代体験ひろば】（3名）
6月	土器づくり研修会（2名） 【縄文土器をつくろう】（3名）
8月	【夏休み！古代体験ひろば】（6名）
11月	つるを編んでみよう・かご作り教室研修会（1名） 【つるを編んでみよう】（3名）
12月	考古学者になってみよう（1名）
1月	【冬休み！古代体験ひろば】（4名）
2月	【かご作り教室】（2名）



土器づくり研修会



縄文土器をつくろう



夏休み古代体験ひろば



つるを編んでみよう



考古学者になってみよう



かご作り教室

- 遺跡の学び館サポーターズクラブは、無償ボランティアとして、遺跡の学び館主催事業や体験学習を支援し、遺跡や文化財に親しむことを目的としたクラブです。
- 平成17年に発足し、17名の方が加入しています（令和4年3月31日現在）。
- ボランティア活動保険に加入します（保険料は当館で負担）。
- 活動に興味のある方は、気軽に遺跡の学び館に電話（019-635-6600）などでお問い合わせください。

## 体験学習（勾玉づくり・拓本づくりなど）の受け入れ

令和3年度も昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染予防のため、火おこし体験は見合わせました。勾玉作りなどの体験学習も人数制限をして実施しました。8月には岩手県独自の緊急事態宣言が出され、当館でも8月21日から9月12日まで臨時休館しました。

それ以降は、向中野小学校3年生（131人）の拓本づくり、高松小学校に出向きPTA行事（35人）の勾玉作りなどの体験学習メニューを行いました。



縄文土器づくり（学習塾）



拓本づくり（小学校）



勾玉づくり（出張講座）

●新規会員より● 令和3年度は新たに3名の会員が加わりました。

### ★Iさんの感想（令和3年6月加入）

昨年の令和3年に遺跡の学び館でサポーターの募集を知りお手伝いさせていただく事になりました。まだまだ回数は少ないのですが、イベントに参加している皆さんの真剣な眼差しは、時に微笑ましく楽しい気持ちになるのは私だけではないように思います。

私は数年前から県埋文センターの発掘調査に携わり、遺跡・遺物に触れることで先人へのロマンをいろいろと妄想しながら、とても興味深く、また感心もしています。もしかしたらそんな気持ちがサポーターをしてみたらと導いてくれたのかもしれませんが。先人のロマンに多くの人が興味を持ち、楽しくイベントに参加してくれたら、サポーター冥利に尽きるかなあとも思っています。

### ★Mさんの感想（令和3年8月加入）

入会したきっかけは、子どもが将来遺跡の発掘や研究がしたいと言い出したことです。一緒に当館を訪問してから、私もサポーターズクラブに参加し、遺跡の学習の活動をする事に決めました。

今年度は拓本作りや勾玉作りなど、手伝わせていただきました。最初は、発掘も歴史学も素人の私にはちょっと不安でしたが、先生や他のメンバーに親切に教えていただき、何とかお手伝いできました。サポーターになって日も浅いのですが、やってみてよかったと実感しています。今後も、活動を通して皆さんから教えていただき、色々な企画・研修で、いくらかでもお役に立てるようになりたいです。

◎開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

◎休館日 毎週月曜日（祝祭日にあたる場合は翌平日）

毎月最終火曜日 年末年始

〒020-0866 盛岡市本宮字荒屋 13-1

TEL：019-635-6600 FAX：019-635-6605 E-mail：iseki@city.moriok

